

教案:トラブルに巻き込まれないために

## 1. 目的、ねらい

学生の起こす事故やトラブルで一番多いのはお金に関する事、お金の貸し借り、学費、家賃、保険など多岐にわたる。友人関係を壊さないように、ビザの更新に支障がないように、どうすればよいかを具体的に知ってもらう。

## 2. 解説と授業の展開

過去に実際にあった具体的な事例をもとに話を進める。金銭面の管理をおろそかにしていると、あとでどれだけ困るかを認識させる。

### (1) お金の貸し借りは災いの元

#### ①気軽に借りる、気軽に貸す一面子も大事だけれど、後で困る 寸借詐欺もある

お金の貸し借りについて日本人と中国人では決定的に違う。同僚、同級生であっても簡単にお金の貸し借りはしないし、する場合もせいぜい数千円千度。一万円を超えるのは、日本人からすればかなり大金の貸し借りとなる。しかし中国人の場合、面子を非常に重んじるので頼まれたら嫌とは言わない、言えないようだ。借金を頼んでくる相手に、それを断るのは自分の面子がつぶれるし相手の面子をつぶすことにもなる。それゆえ中国人同士ではお金の貸し借りは大変多い。数万円は当たり前で、数十万円のやりとりを学生同士でしていることも少なくない。

そういう実態の中で過去本校の学生でクラスメートから数万円ずつ何人からも借り、卒業しても結局返さないままだった学生もいるし、そのまま行方が分からなくなった学生もいる。だから安易に同郷人だからといって貸したり借りたりしないことが大事である。

#### ②困ったときには・ 両親に相談するのが一番

中国人韓国人など日本人以外?は高校を卒業したあと、親からの経済的自立心は大変強い。日本に来てからの生活費や次年度分の学費などは自分が働いて稼ぐという考えの学生も多い。来日に必要なお金を両親が借金までして用意してくれているから、一層親に頼りたくないという気持ちは強くなるようだ。そこで無理をしてバイトを続けて体を壊したり、勉強とバイトが両立できなくなっていくこともある。そういう場合、無理をせず両親を頼るのが一番。子を思わない親はいない。一時の迷惑をかけても長期的に考えれば親に頼ることが一番具体的な解決の近道となる。

### (2)払わなければならない費用はきちんと払う

#### ①学費/家賃/国民健康保険/留学生保険/謝話料金/国民年金

いずれも日本で生活する上で欠かせないお金ばかり。国保に加入していなければ病気、事故等で医療機関にかかったとき多額のお金がかかってしまう。また留学生保険に入っていれば、病院に長期入院するようなケガや病気でも医療費の負担は大きくはならない。謝話料金は払わなければ

学校との連絡がつかなくなってしまう。いずれも自らの身を守るためと肝に銘じてもらいたい。国民年金について留学生は払う義務はない。たまに役所が勘違いして納付書を送ってくることもあるが、窓口に申し出れば問題ない。

## (2) 収入と支出を管理する

①家計簿をつける/一ヶ月にかかる生活費の目安は? 日本に来て初めて自分で自分のお金を管理することになる学生も多い。来日後1ヶ月を過ぎれば、大体の物価の感覚がつかめてくるので、家賃、食費、交通費などいくらかの目安を自分で計算したほうがよい。一番良いのは「家計簿」をつけること。ノートでもかまわないから事目別に実践するとよい。学生に聞いたところ、女子学生の数名が実行していた。

②送金証明書は必ず保管しておく。アルバイトの給与の明細も必ず保管しておく。国からの送金があった場合必ず銀行からその記録(送金証明書)が届くはず。それは絶対になくしてはいけない。ビザの更新の際に入管から一番疑われるのは不信なお金の動き、あるいはお金の動きが全くないこと、記録されていないこと。だから送金があった場合は、必ず証明書を保管しておくこと。万一紛失した場合は、通帳をもって行って記帳してもらうこと。アルバイトの給与も確実に記録しておくこと。給与は銀行振り込みが多いが中には現金支給もまだある。その場合、給与明細を保管しておくことはもちろんだが、現金でもらった給与を銀行に預けること、つまり収入の記録をきちんと残すこと。バイトの収入で生活していたといっても、記録が残っていなければ入管には信用されない。

③銀行の通帳を必ずもって、確実に管理すること。バイトの収入、日常の生活費の支出などを一通の銀行通帳で管理しておくことよい。毎月のお金の動きがよく分かるので入管から信用される。

以上

トラブルに巻き込まれないために

(1) 【お金の貸し借りは災いの元】

1) 気軽に借りる、気軽に貸す一面子も大事だけれど、後で困る  
寸借詐欺などもある。

2) 困ったときは・

両親に相談するのが一番

(2) 【払わなければならない費用はきちんと払う】

①学費

②家賃

③国民健康保険

④留学生保険

⑤電話料金

⑥国民年金?

(3) 【収入と支出を管理する】

①家計簿をつける

②一ヶ月にかかる生活費の目安は?

③送金証明は必ず保管しておく。

④アルバイトの給与明細も必ず保管しておく。

⑤年末には年末調整の用紙ももらう。

銀行の通帳を必ずもって、確実に管理すること。

以上